

**(21) 情報・広報委員会****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

情報・広報委員会は、教育研究活動等の状況について、社会的説明責任を果たすとともに、戦略的な広報を推進することを目的に設置されている。審議事項は次のとおりである。

①社会的説明責任（情報の公開及び開示）に関する事項、②広報（宣伝広告活動等を含む。）に関する事項、③その他学長が必要と認めた事項

また、情報・広報委員会の中に「上越教育大学大学広報推進ワーキンググループ」を設置し、次の事項を審議した。

①大学オリジナルグッズ、②地域との協働事業

**イ 組織の構成及び構成員等**

情報・広報委員会は、学長が指名した理事又は副学長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学校教育実践研究センター・情報メディア教育支援センターから教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学長が指名する附属学校副校長1人、その他学長が指名した者若干人で構成している。またワーキンググループは、委員の中から2人、委員長指名で委員会委員以外から3人の計5人で構成している。

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

情報・広報委員会は、6回（第43回～第48回）開催した。ワーキンググループは、1回開催した。

**イ 審議された主な事項**

主な審議事項は、①自己点検・評価、②年度計画に係る事項、③大学教員の研究成果等の情報発信、④広報誌「JUEN」、⑤イメージ戦略、⑥大学オリジナルグッズ、⑦上越地域PR事業などを積極的に検討・実施した。

**ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等**

- i) 本学教員の教育研究活動の状況や学会での受賞、論文や出版物等の研究成果に加え、本学主催の公開研究会、シンポジウム等に関する情報を本学ホームページに掲載すると共に、積極的に報道機関にも情報提供（報道リリース）することで、様々な広報媒体を通じて広く社会に発信した。
- ii) 広報誌JUENに毎号、学生の自由な発想のページを掲載するとともに、読者からのアンケート結果を反映させ内容の充実を図った。
- iii) ロゴマーク及びイメージキャラクターを活用した、新たな文房具のグッズを作成した。次年度のオープンキャンパス等で配付して、学校現場（教室）での活用が想定される。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等****ア ブランドイメージの確立**

- i) デザイン相談ルームにおいて、デザインの相談及び大学広報に関するデザインの一元管理をした。
- ii) イメージ戦略として、上越地域の商店の協力を得て、大学オリジナルパッケージの詰め合わせ商品3点を、入学式、卒業式等の大学主催の行事等で販売した。
- iii) 従前から作成しているロゴマーク及びイメージキャラクターを活用したグッズの売れ行き等を確

認して、グッズの作成について検討を行い、今後の作成方針を決定した。

#### イ 検討課題等

本学教員の教育研究活動の状況等をより積極的に報道機関に情報提供（報道リリース）すること及び地元の新聞社と連携した特集記事を掲載することで広報媒体を通じて広く社会に発信する。また、広報誌JUENは、特集記事を工夫するなど、今まで以上に内容の充実を図る。